

平成28年度第2回千葉県図書館協議会次第

日 時 平成28年12月9日（金）
午後2時00分～
場 所 千葉県西部図書館 研修室

1 開 会

2 議長あいさつ

3 議 事

(1) 議題

議題1 平成28年度千葉県立図書館の運営状況について（経過報告）

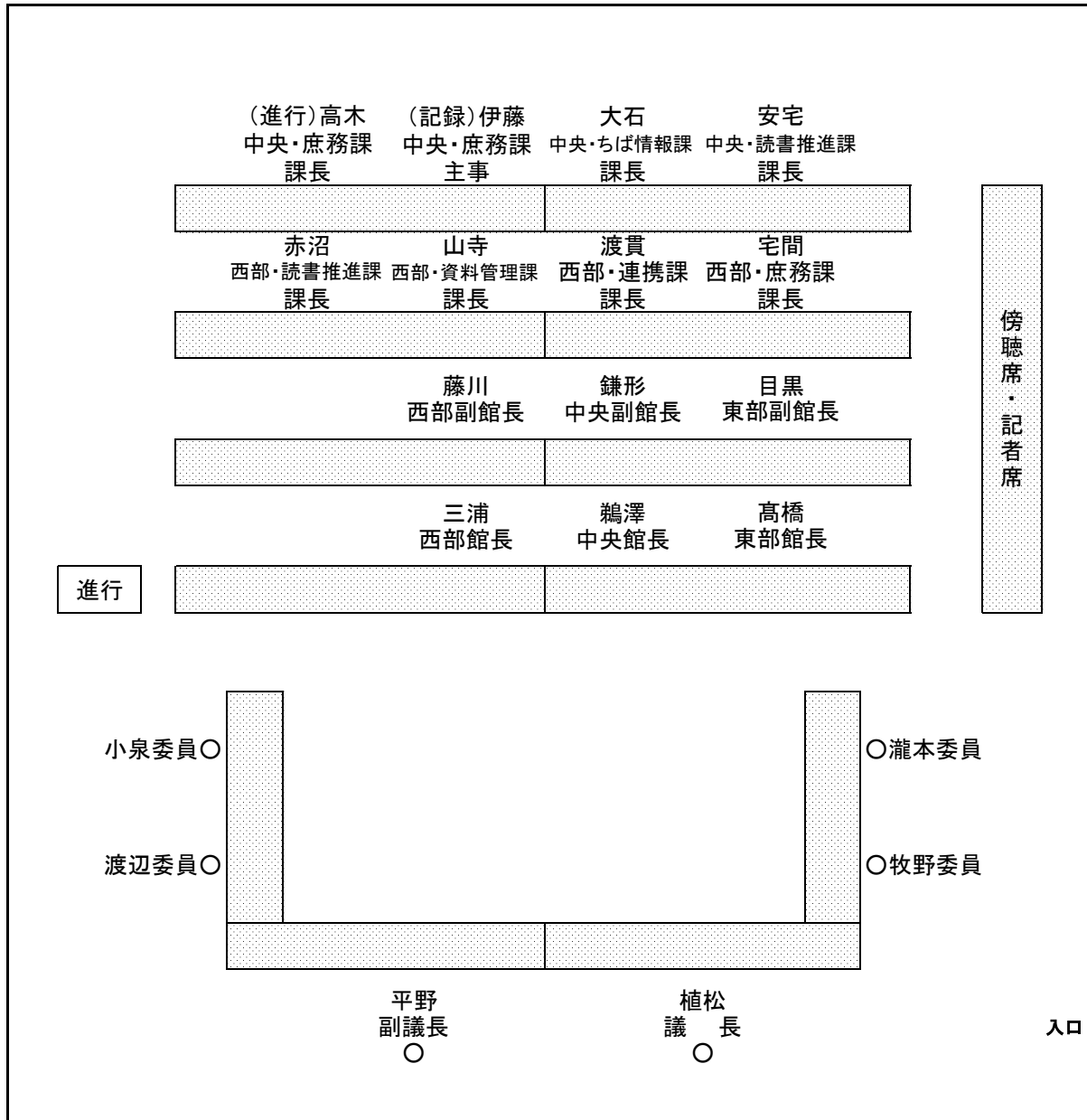
議題2 千葉県立西部図書館の障害者サービス事業について

議題3 その他

4 その他

5 閉 会

平成28年度 第2回千葉県図書館協議会 座席表



千葉県図書館協議会委員名簿(第33期)

任期 平成27年7月22日～29年7月21日

番号	委員の区分	氏名	役職等	備考
1	学校教育 関係者	わたなべ あつし 渡辺 敦	白井市立桜台小学校校長 (千葉県教育研究会 学校図書館教育部会会長)	
2	学校教育 関係者	ひらの けいこ 平野 恵子	千葉県立姉崎高等学校校長 (前千葉県高等学校教育研究会 学校図書館部会会長)	
3	学校教育 関係者	こいずみ たかし 小泉 卓史	学校法人市川学園 市川中学校・市川高等学校 第三教育部長・第三教育センター長	
4	社会教育 関係者	いな わたる 伊奈 亘	香取市生活経済部長 (前千葉県公民館連絡協議会副会長)	
5	社会教育 関係者	とりい みゆき 鳥井みゆき	千葉県PTA連絡協議会副会長	
6	社会教育 関係者	なきもと ゆうこ 瀧本 裕子	前千葉県特別支援学校PTA連合会 副会長	
7	家庭教育 関係者	まきの ちえ 牧野 千恵	おはなしの会「絵本の森」会員 (保育士)	
8	学識経験者	さとう もとこ 佐藤 宗子	千葉大学教育学部教授	
9	学識経験者	たけうち ひろや 竹内比呂也	千葉大学文学部教授 (千葉大学副学長・附属図書館長)	
10	学識経験者	うえまつ じゅん 植松 榮人	習志野市教育委員会教育長 (前千葉県都市教育長協議会副会長)	

平成28年度千葉県立図書館運営状況(経過報告)

上段：平成28年9月30日現在

下段：平成27年9月30日現在

図書館事業概要

項目		館名	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計
資料整備	資料総数	受入冊数	3,748 冊	1,513 冊	2,628 冊	7,889 冊
		(内購入冊数)	3,806 冊	1,443 冊	2,431 冊	7,680 冊
			(2,277 冊)	(1,239 冊)	(2,161 冊)	(5,677 冊)
			(2,190 冊)	(1,040 冊)	(2,049 冊)	(5,279 冊)
	購 入 費	19,033 千円	13,200 千円	17,615 千円	49,848 千円	
		20,000 千円	14,000 千円	19,095 千円	53,095 千円	
	蔵 書 数	866,681 冊	270,525 冊	274,301 冊	1,411,507 冊	
860,587 冊		266,565 冊	268,908 冊	1,396,060 冊		
新聞・雑誌・法規集	77 紙・ 3,678 誌・ 3 種	36 紙・ 495 誌・ 0 種	23 紙・ 263 誌・ 0 種	136 紙・ 4,436 誌・ 3 種		
	78 紙・ 3,723 誌・ 34 種	36 紙・ 503 誌・ 0 種	22 紙・ 255 誌・ 0 種	136 紙・ 4,481 誌・ 34 種		
サービス業務	利用状況	入館者数	33,012 人	95,787 人	89,485 人	218,284 人
		有効登録者数	53,239 人	100,316 人	87,440 人	240,995 人
			16,222 人	19,036 人	10,325 人	45,583 人
	個人貸出	17,579 人	19,300 人	10,569 人	47,448 人	
		25,347 冊	28,842 冊	22,620 冊	76,809 冊	
	資料複写サービス	38,603 冊	31,690 冊	24,363 冊	94,656 冊	
		42,028 枚	27,064 枚	4,639 枚	73,731 枚	
参考調査 照会・質問	67,854 枚	23,831 枚	4,867 枚	96,552 枚		
	8,469 件	3,586 件	4,792 件	16,847 件		
協力業務	県立図書館蔵書貸出冊数	7,061 件	4,466 件	4,520 件	16,047 件	
		23,244 冊	9,188 冊	20,787 冊	53,219 冊	
	市町村立図書館等蔵書の相互貸借冊数	24,167 冊	9,461 冊	21,337 冊	54,965 冊	
		23,635 冊	18,618 冊	7,910 冊	50,163 冊	
	22,407 冊	18,249 冊	7,343 冊	47,999 冊		
館内人口(平成28年4月1日)			6,229,358 人			

備考 蔵書数にはマイクロ資料、視聴覚資料を含む。

【業務内容】

1 資料の収集

(1) 県立全館の資料整備

資料整備実績

平成28年9月30日現在

項目		館名	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計
資料受入冊数			3,748 冊	1,513 冊	2,628 冊	7,889 冊
(内購入冊数)	(内購入冊数)		(2,277 冊)	(1,239 冊)	(2,161 冊)	(5,677 冊)
	(内寄贈冊数)		(1,471 冊)	(274 冊)	(467 冊)	(2,212 冊)
千葉県関係資料			1,022 冊	188 冊	244 冊	1,454 冊
遂次刊行物(購入)			130 タイトル	281 タイトル	196 タイトル	607 タイトル

(2) 市町村立図書館等除籍資料の保存

県内の最終的な保存図書館として、市町村立図書館除籍資料等を収集した。

平成28年9月30日現在

項目		館名	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計
図	書		81 冊	0 冊	57 冊	138 冊
雑	誌		18 冊	90 冊	7 冊	115 冊

(3) 東日本大震災及び防災関連資料・情報の収集・提供

国立国会図書館と連携し、千葉県における東日本大震災や防災に関する資料・情報の収集・保存等の取組を強化するため、チラシ等により県民に寄贈を呼びかけるとともに、図書館ホームページの東日本大震災千葉県関連サイトによる情報提供に努めた。

2 利用者サービス業務

(1) 調査相談業務（レファレンスサービス）

図書及び新聞・雑誌、マイクロ資料等の所蔵資料だけでなく外部データベース等を活用し、口頭や電話、メール、文書等による個人や県内図書館等からの調査・相談に応じた。

また、国立国会図書館レファレンス協同データベースへの調査回答事例の提供や、千葉県歴史関係雑誌記事索引等の千葉県関係データベースの作成並びにパスファインダーの作成により調査支援ツールの充実に努めた。

中央図書館では、平成23年度に設置した「くらしに役立つ法律・判例情報コーナー」に法律・判例関係資料の充実、関連情報の提供に努めるとともに、県民向けの課題解決支援講座「くらしに役立つ法律・判例情報講座（2回）」を開催予定である。

西部図書館では、平成25年度に設置した「医療・健康情報コーナー」での医療・健康関係資料の充実、関連情報の提供に努めるとともに、県民向けの課題解決支援講座「健康・医療情報講座」を開催した。また、千葉県看護協会看護職による「まちの保健室」事業を実施した。

東部図書館では、シニアの暮らしに役立つ資料の充実、関連情報の提供に努めるとともに、県民向けの課題解決支援講座「はつらっライフ講座（2回）」を開催した。

<調べ方案内(パスファインダー) 平成28年度作成・改訂一覧>

テ ー マ	作 成 館
ドメスティック・バイオレンスについて調べる	中央図書館
歯周病について調べる	西部図書館
ブラジルについて調べる（改訂）	東部図書館

<課題解決支援講座【3館】（一般向け）>

事業名	実施日等	実施状況	参加人数
【中央図書館】 くらしに役立つ法律・判例情報講座	2月予定	「法律に親しむデータベース活用法」 「未定」 講師 千葉県弁護士会所属 法テラス千葉法律事務所スタッフ	人
【中央図書館】 データベース活用講座	8月20日（土） 12月10日（土）	「ヨミダス歴史館の効率的な利用方法」 講師 読売新聞東京本社 メディアデータベース部 田中光輔氏 「菜の花ライブラリー活用講座」 講師 当館職員	10人
【西部図書館】 健康・医療情報講座	6月25日（土）	「歯周病と全身疾患との関連」 講師 稲富歯科クリニック 院長 稲富洋文氏 〔ワンポイント図書館活用講座を併催〕	12人

事業名	実施日等	実施状況	参加人数
【西部図書館】 困りごと解決支援講座	12月10日(日) 予定	「後悔しない老後のすみかの選び方」 講師 千葉県金融広報委員会 金融広報アドバイザー 添田ミツ江氏 〔ワンポイント図書館活用講座を併催〕	人
【東部図書館】 はつらっライフ講座	10月15日(土)	「生活習慣病を予防する食事」 講師 総合病院国保旭中央病院 管理栄養士 玉置寛子氏	23人
	11月12日(土)	「年金の基礎知識」 講師 千葉県金融広報委員会 金融広報アドバイザー 添田ミツ江氏	18人

(2) 閲覧業務

【中央図書館】

県民の読書活動の推進や課題解決を支援するため各種事業を実施するとともに、出版放送関係への情報提供としてNHK - FM放送番組に職員が出演し、本の紹介をした。

<平成28年度実施事業>

事業名	実施日等	実施状況	参加人数
定例おはなし会	毎週土曜日 午後	全25回 語り手 当館職員	延べ88人
親子で楽しむえほんの会	隔月開催	9月9日(金)<1回> 1月13日(金)、3月10日(金) 予定 語り手 当館職員	延べ2人
読み聞かせボランティア入門講座	10月28日(金)	「絵本の読み聞かせー選び方と読み方の実践ー」 会場 芝山町中央公民館 講師 にんじん文庫・主宰 入交静氏	23人
	1月26日(木) 予定	会場 鋸南町立中央公民館 講師 ゆか下文庫・主宰 小谷孝子氏	人
読み聞かせ・朗読講座	7月29日(金)	講師 当館職員 〔さわやかちば県民プラザ共催〕	35人
読み聞かせ講座(県民向け)	2月3日(金) 予定	講師 当館職員 〔さわやかちば県民プラザ共催〕	人
冬のおはなし会	12月18日(日) 予定	語り手 当館職員	人
くらしに役立つ法律・判例情報講座 データベース活用講座		前掲	
		前掲	

事業名	実施日等	実施状況	参加人数
読書支援機器活用講座 全3回	7月22日(金)	第1回 拡大読書機器活用講座 講師 森田茂樹氏	10人
	8月4日(木)	第2回 音声読書機器活用講座 講師 望月優氏	10人
	9月6日(火)	第3回 活字資料のテキストデータ化 講師 古屋裕子氏 講師 松井進氏	14人
サピエ図書館活用講座	11月17日(金)	対象 図書館の利用や活字資料の利用が困難な方とその支援者、県立公共図書館・ 県立特別支援・学校職員 10人程度 講師 荒川明宏氏	9人
図書館音訳者養成講座 全2回	1月25日(水) 2月7日(火) 予定	予定内容 アクセント辞典の使い方 講師 高橋久美子氏	人

出版放送関係への情報提供

番組名	内 容
NHK FM放送番組 「ひるどき情報ちば」内 「おすすめブック」出演	毎月第3火曜日、NHK千葉放送局FM放送「ひるどき情報ちば」にて、中央図書館職員が県民の方々に読んで欲しい一般書や児童書を6回にわたり紹介した。

【西部図書館】

県民生活上の課題解決を支援するため、「健康・医療情報講座」「まちの保健室」を実施するとともに、「困りごと解決支援講座」を予定している。また、当館の特色（自然科学・工学）を生かした「サイエンス・カフェ」を開催した。

障害者サービスについては、「図書館音訳者養成講座（中級）」、「障害者のための資料デジタル化講座」、等開催したほか、読書相談など幅広い情報提供に努めた。また、マルチメディア・デザイナーのご案内（リスト）を作成した。

<平成28年度実施事業>

事業名	実施日等	実施状況	参加人数
障害者のための資料デジタル化講座 全2回	6月1日(水) 6月7日(火)	第1回 講師 全国音訳ボランティアネットワーク 吉岡眞喜子氏 第2回 講師 全国音訳ボランティアネットワーク 古谷裕子氏	延べ28人
サイエンス・カフェ 全2回	8月6日(土) 10月30日(日)	「千葉県の恐竜時代ー千葉県から恐竜は見つかるかな？」 講師 千葉県立中央博物館 伊左治 鎮司氏 「生物の多様性を考える ～遺伝子の多様性って何？～」 講師 千葉県立中央博物館 後藤 亮氏	30人 22人
まちの保健室	6月11日(土) 9月10日(土) 12月10日(土) 2月11日(土)	全4回 千葉県看護協会看護職による 健康相談	延べ12人
障害者のための資料デジタル化講座（中級）	12月16日(金) 予定	「「読書のユニバーサルデザイン」実現に向けた活動の現状と今後の展望」 講師 成松 一郎 氏	人
図書館音訳者養成講座（中級）	7月1日(金) 7月8日(金)	第1回 講演「音訳に適した呼気の使い方、発声について」 第2回 実習「音訳に適した発音・発語のポイント」 各回講師 言語聴覚士 村上由美氏	延べ42人
健康・医療情報講座		前掲 [ワンポイント図書館活用講座を併催]	
障害者のための読書支援機器活用講座	1月25日(水) 予定	「千葉県における視覚障害者の生活をITで支援する取組とハイテク読書環境」 講師 慶応義塾大学 自然科学研究センター研究員 御園 政光氏	人
困りごと解決支援講座		前掲 [ワンポイント図書館活用講座を併催]	

【東部図書館】

県民の読書活動推進のため「文学講座」「歴史講座」「名作映画鑑賞会」を開催するとともに県民生活上の課題解決を支援するために「はつらっライフ講座」を開催した。

また、図書館利用の拡充を図るために、図書館見学と検索研修を行う「図書館ナビ」を実施した。障害者サービスについては、音訳者の意義と役割について基礎的な知識を習得するために「図書館音訳者養成講座」を開催した。

<平成28年度実施事業>

事業名	実施日等	実施状況	参加人数
図書館音訳者養成講座 全3回	10月25日(火)	「すべての人に情報を」 講師 当館職員	26人
	11月1日(火)	「聞く世界探検」 講師 NHKラジオ・コメンテーター、筑波大学附属視覚特別支援学校教諭 宇野和博氏	26人
	11月8日(火)	「音訳者の仕事と役割」 講師 音訳指導者 齊藤禮子氏	25人
文学講座	6月11日(土)	「千葉の豊かさ発見-日本の忘れものがここにある-」 講師 江戸川大学教授 佐藤 毅氏	37人
歴史講座	11月5日(土)	「国指定名勝『屏風ヶ浦』-銚子半島をめぐる文人文豪たちの遊歴と観光-」 講師 千葉県立中央博物館 内田龍哉氏	70人
名作映画鑑賞会 奇数月の第3土曜日 (7月を除く)	5月21日(土)	・「銀座カンカン娘」島 耕二監督 1949年	18人
	9月17日(土)	・「幌馬車」ジェームズ・クルーズ監督 1923年	16人
	11月19日(土)	・「闇の子供たち」阪本順治監督 2008年	14人
図書館ナビ	第2日曜、 第4土曜	全7回 検索研修又はデータベース講座と書庫見学	延べ13人
はつらっライフ講座		前掲	
児童図書等の展示 (東総文化会館協力事業)	7月2日(土) 9月25日(日)	・わくわくチャレンジ!集まれちびっこ!! ・ファミリーコンサート	

3 協力・援助業務

「読書県ちば」を目指し、市町村立図書館及び図書館未設置市町村公民館図書室等に対して、相互貸借資料の搬送や運営相談、協力レファレンス等の援助を行った。また、高等学校・大学及び類縁機関等と連携し、読書活動の充実に努めた。

【県立図書館 3 館】

- ア 市町村立図書館及び図書館未設置市町村公民館図書室等の求めに応じて、資料の図書館間貸出しを行った。県立 3 図書館間、県立図書館及び市町村立図書館等間に連絡車・協力車を定期的に巡回、相互貸借資料を搬送した。
- イ 学校等における子どもの読書活動を推進するため、学校支援セットを中心に県内の高等学校及び特別支援学校図書館へ資料の貸出しを行った。
- ウ 行政支援として、県民生活の維持向上などに係る施策を企画・立案している県庁各課へ、業務で必要な資料貸出しやレファレンス等の情報提供サービスを行った。
(貸出冊数：9月30日現在 854冊)
- エ 相互協力ニュース（県立図書館ホームページ→図書館員のページ）を発行した。
(年6回発行予定中3回発行)

【中央図書館】

- ア エリア内図書館・読書施設等に対する支援
 - ・市町村立図書館相互協力担当者会議 4月20日（水）37人出席
 - ・運営相談の実施（電話やメールでの相談／22回・全市町村への訪問による相談／年2回）
- イ 高等学校への資料提供
「高等学校・特別支援学校用セット」の整備。
(28年度は新規2セット、副セット12セット整備予定。
総セット数 107セット、総冊数2,430冊)
宅配便による資料搬送（登録校 60校）
県立図書館の学校支援事業を周知し、活用を促すために、様々な機会を捉えて事業説明を行った。（特別支援学校副校長・教頭会議、学校図書館担当者会議、県総合教育センター初任者研修・経験者研修、等）
- ウ 高等学校への講師派遣
保育等への進路を希望する生徒や図書委員会活動への支援のため、高等学校等へ絵本の読み聞かせについての講師として職員を派遣した。
(延べ6校 派遣先：市川南高、市原高、市原八幡高、千葉女子高、津田沼高、松戸向陽高、柏井高、関宿高、四街道高)
- エ 千葉県読書グループ連絡会への協力
県内の読書活動を推進するため、千葉県読書グループ連絡会に協力して、千葉県読書グループ研修会の開催を支援した。また、読書会用のテキストとして十冊文庫を整備した。（総タイトル数640）※28年度整備中

【西部図書館】

- ア 市立図書館等に対する支援
 - ・管内市立図書館相互協力担当者会議の開催 6月9日（木）24名出席
 - ・運営相談の実施（図書館運営相談訪問：各館1回）
- イ 高等学校等支援
 - ・協力車巡回による資料搬送
 - ・宅配（ゆうパック便）による資料搬送（管内協力車未巡回校対象）
 - ・運営相談の実施（管内10校）
 - ・レファレンス対応
- ウ 特別支援学校（西部管内）への訪問読書支援
希望調査を行い、希望校中9校へ訪問

訪問読書支援の際に、併せて運営相談を実施。

エ 新聞雑誌総合目録データ

千葉県公共図書館協会加盟館及び千葉県文書館、千葉県立保健医療大学、さわやかちば県民プラザの新聞・雑誌所蔵データを県立図書館ホームページで公開した。

【東部図書館】

ア 市町立図書館及び未設置町公民館図書室等に対する支援

- ・市町村図書館相互協力担当者会議 5月27日（金）21名出席
- ・図書館及び公民館図書室等に対し延べ38回の運営相談を実施した。

イ 高等学校等支援

- ・協力車巡回による資料搬送
- ・協力車未巡回校に対して、近隣の市町図書館及び公民館図書室での学校職員受取りによる資料搬送を実施した。
- ・東総地区高等学校図書委員連絡協議会の総会及び研修会において、高校支援について説明した。また、研修会における講師選定、依頼に関する相談に応じた。
- ・運営相談の実施

東部図書館奉仕対象地域内の高校20校及び特別支援学校6校、大学2校に対し、延べ29回の運営相談を実施した。

ウ 巡回展示

- ・東部図書館で資料展示や資料紹介を行った資料を、希望する図書館及び公民館図書室等に一括して貸出し、同じテーマで資料展示をしてもらった巡回展示を17回実施した。

4 広報・啓発業務

県民に広く周知するために、各館展示コーナー等を利用した資料展示を行った。

中央図書館では、耐震不足による施設制限のため、中央博物館との共同企画「祝日本遺産 北総四都市江戸巡り」を平成29年3月18日（土）から平成29年4月9日（日）まで開催を計画している。

資料展示（展示コーナー等による資料の紹介）

【中央図書館】

展示場所	展 示 名	期 間
正面玄関 及び館内	千葉県男女共同参画センターとの連携展示 「ドメスティック・バイオレンスを知っていますか？」	11月12日（土）～11月25日（金）
千葉県資料室 新聞雑誌室	震災の記録を図書館に	7月1日（金）～9月4日（日）
	創刊号、あります！	9月6日（火）～10月10日（月）
	震災の記録を図書館に	10月12日（火）～
児童資料室	子ども読書の日・こどもの読書週間展示 親子で楽しもう！読み聞かせおすすめ絵本	4月16日（土）～5月8日（日）

【西部図書館】

展示場所	展 示 名	期 間
正面玄関 及び館内	合理的配慮	4月1日（金）～6月16日（木）
	お口の健康を守ろう	6月1日（水）～6月30日（水）
	地震	7月1日（金）～8月6日（土）
	化石から知る古代と恐竜	7月5日（火）～10月20日（木）
	夏休み特集（含新書）	7月21日（木）～8月31日（水）
	祝世界遺産ル・コルビュジェの作品群	7月26日（火）～8月26日（金）
	暮らしと戦争	8月14日（日）～8月31日（水）
	高齢者と読書	8月27日（土）～9月30日（金）
	航空の現在・過去・未来	9月1日（木）～10月30日（日）
	生物の多様性を考える	10月22日（土）～12月16日（金）
	疑似科学ってなんだ!?～科学・情報リテラシーを身につける～	11月8日（火）～12月9日（金）

【東部図書館】

展示場所	展 示 名	期 間
展示 コーナー	千葉の豊かさ発見-日本の忘れものがここに ある- （文学講座関連展示）	4月27日（水）～6月16日（木）
	生誕130年・石川啄木と生誕120年・宮沢賢治	6月23日（木）～8月28日（日）
	銚子周辺をめぐる人と文化 （歴史講座関連展示）	9月8日（木）～11月5日（土）
	没後20年・作曲家武満徹	11月6日（日）～12月25日（日）
資料紹介 コーナー	未来を担う子どもたちへ	4月16日（土）～6月16日（木）
	山を想うー8/11は山の日ー	6月18日（土）～7月31日（日）
	リオデジャネイロオリンピック&パラリンピック	8月2日（火）～9月30日（金）
	海外の文学賞受賞作品を読もう！	10月4日（火）～12月15日（木）

5 研修業務

市町村立図書館職員等の資質向上を図るため各種の研修会を実施し、市町村立図書館等への援助機能の充実に努めた。また、課題解決支援サービスの一環として県立図書館主催の図書館職員向けの研修「課題解決支援サービス研修会」を3館で実施している。

運営支援の一環として、全ての県内図書館等読書施設の職員が、図書館サービス向上のための研修を受けられるよう、千葉県公共図書館協会と連携した研修プログラムの開発に積極的に取り組んでいる。

【中央図書館】

事業名	実施日等	実施状況	参加人数
公共図書館新任職員研修会	5月11日(水)	「公共図書館の役割、利用サービス、障害者サービス、レファレンスサービス、児童サービス及び相互協力業務等」講師 当館職員	38人
公共図書館中堅職員研修会	10月12日(水)	「地域に向けたレファレンスサービス～調布まちゼミへのサポート事例をとおして～」 講師 調布市立図書館 館長 小池信彦氏 株式会社キャンパスクリエイト技術開発部・ソリューション部グループリーダー 谷中邦彦氏	29人
図書館長研究協議会	1月26日(木)予定	未定	人
児童サービス基礎研修会 全5回	6月16日(木) 6月23日(木) 7月7日(木) 10月20日(木)午前 10月20日(木)午後	第1回 「児童奉仕概論」 講師 八街市立図書館 木野慶子氏 第2回 「絵本・物語について」 講師 千葉市稲毛図書館 岩野桂子氏 第3回 「おはなし会の運営について」 「絵本の読み聞かせ演習」 講師 当館職員 「ノンフィクションの選書について」 講師 市川市中央図書館 高柳公香氏 第4回 「レファレンスサービスについて」 講師 当館職員 第5回 「子どもにとって良い伝記とは」 講師 谷中子ども文庫管理者、おはなし・こすずめの会代表 田島多恵子氏	41人 39人 38人 36人 65人
地域行政資料研修会	10月7日(金) 11月9日(水)	第1回 「地域行政資料の探し方入門」 講師 当館職員 「地域行政資料の探し方 ひとり一問一答」 講師 当館職員 第2回 「地域行政資料における古文書の占める役割について考える」 「千葉県文書館の視察－古文書を中心に」 講師 千葉県文書館 柴崎邦彦氏 「古文書から時代を再現する－史料調査の過程を通してわかったこと」 講師 立教大学教授 後藤雅知氏 「屏風絵の世界－職人尽絵を中心に」 講師 千葉県立中央博物館 内田龍哉氏	18人 19人

事業名	実施日等	実施状況	参加人数
レファレンス研修会 (レファレンスサービス基礎研修)	6月2日(木)	「レファレンスサービス実践の基礎」 「インターネットを活用した調べ方」 「レファレンス演習/参考図書及びインターネット情報源解題」 各講師 当館職員	38人
レファレンス研修会 (レファレンスサービス専門研修)	11月11日(金)	講義「リーガル・リサーチ(法情報調査)入門」 講師 秀明大学学校教師学部 講師 中網栄美子氏 演習「法情報データベースを活用した法律・判例・文献情報の調べ方」 講師 第一法規株式会社 山内享郎氏	23人
課題解決支援 サービス研修会	2月 日() 予定	「未定」 講師: 当館職員	人
読書支援機器活用講座 全3回		前掲	
サピエ図書館活用講座		前掲	
図書館音訳者養成講座 全2回		前掲	

【西部図書館】

事業名	実施日等	実施状況	参加人数
公共図書館新任職員研修会	5月18日(水)	「公共図書館の役割、利用サービス、レファレンスサービス、児童サービス及び相互協力業務等」講師: 当館職員	32人
障害者サービス研修会 全2回	6月17日(金)	第1回 講演「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」の取り組み及び障害者差別解消法に基づく合理的配慮について」 講師 健康福祉部障害福祉課障害者権利擁護推進室 主事 瀬谷元春氏 講演「図書館における障害を理由とする差別の解消の推進に関するガイドラインについて」 千葉市中央図書館 主任主事 大川和彦氏	48人
	11月18日(金)	第2回 講演「視覚障害者及び知的に障害のある人の求める読書～触覚を活用した布の絵本の活動を通して～」 講師 すずらん文庫主宰 渡辺順子氏	32人

事業名	実施日等	実施状況	参加人数
課題解決支援サービス 研修会 全2回	7月13日(水)	第1回 講義「図書館向けデジタル化資料送信サービスについて」「国立国会図書館デジタルコレクションについて」 講師 国立国会図書館利用者サービス部 サービス企画課長補佐 村上浩介氏	36人
	9月7日(水)	第2回 講義「図書館の高齢者サービスに望むこと」 講師 評論家 津野海太郎氏	40人
図書館音訳者養成講座 (中級) 全2回		前掲	
障害者のための読書支援 機器活用講座		前掲	

【東部図書館】

事業名	実施日等	実施状況	参加人数
公共図書館新任職員 研修会	5月19日(木)	「公共図書館の役割、利用サービス、レファレンスサービス、児童サービス及び相互協力業務等」講師 中央図書館職員及び当館職員	20人
学校図書館運営研修会	8月10日(水)	「授業と連携した学校図書館運営の実践」 講師 多古町立図書館 小川 豊江 氏 「資料検索と学校図書館運営」 講師 当館職員	15人
図書館音訳者養成講座 全3回		前掲	
課題解決支援サービス 研修会	10月7日(金)	「図書館は小さな工夫でできている！—アイデアを生かした図書館サービスの工夫—」 講師 「東京図書館制覇！」 管理人 竹内庸子 氏	35人
千葉経済大学短期大学 部との連携研修会	3月7日(火) 予定	「未定」 講師 千葉経済大学短期大学部 教授 齊藤誠一氏	人

6 電算業務

(1) 業務系システム

県立図書館の電算システムは、昭和59年度から開発した独自システムを西部図書館開館時（昭和62年）に導入したのが最初である。平成8年度には同システムの改良版を中央図書館に、また、平成10年度に開館した東部図書館にも導入することにより、3館独自の電算システム運用体制が整備された。その後、平成19年2月1日から、3館のシステムを統合した「千葉県立図書館統合電算システム」に移行し、中央図書館が管理・運用を行っていたが、平成24年11月、電算システムを一新（契約：NECキャピタルソリューション 開発：日本電気株式会社）し、更に機能を充実させた「千葉県立図書館情報システム」を導入している。

なお、本システムの契約期間が平成29年10月末日までであるため、システム更新について関係課の開発支援を受けて検討している。

電算システムの概要

館名	現行システム（平成24年11月更新）				電算システムの 導入時期	
	機器名		基本ソフト名	端末機器(台)		
				業務用		利用者用
中央				43	29	平成8年
西部	日本電気(株)	Express 5800	LiCS-Web II	30	25	昭和62年
東部				(※1)	28	24

(※1) 本体は外部に設置している (※2) 東部図書館は開館準備時から導入

(2) インターネット系システム

平成13年4月1日から導入した図書館ホームページは、平成24年11月、図書館電算システム一新に併せて、次の機能を追加・充実させた。

(ホームページへのアクセス件数（平成28年度上半期） 184,458件)

ア 県と市町村等の図書館の蔵書が同時に検索できる「千葉県内図書館横断検索システム」の対象施設の追加。

イ 図書館の所蔵資料以外にも千葉県立図書館の千葉県関係データベース「菜の花ライブラリー(5コンテンツ)」や国立情報学研究所の雑誌記事索引、出版情報等も検索対象に追加。

ウ 利用者が借用・予約・メール状況を確認できる専用情報「マイライブラリー」の新設。

エ ホームページからの貸出期間の延長受付。

オ その他、新着雑誌記事速報、千葉県地勢・地形図検索などの新設。

《横断検索参加自治体及び施設一覧》

(平成28年3月末現在)

自治体 (34市2町1村)	[中央エリア] 千葉市、市原市、習志野市、八千代市、佐倉市、成田市、四街道市、八街市、富里市、茂原市、館山市、鴨川市、南房総市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、酒々井町、長生村
	[西部エリア] 市川市、船橋市、浦安市、松戸市、柏市、野田市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、印西市、白井市
	[東部エリア] 銚子市、香取市、匝瑳市、旭市、東金市、山武市、大網白里市、横芝光町
大学(4)	千葉大学附属図書館、千葉科学大学図書館、城西国際大学水田記念図書館、放送大学附属図書館
専門(2)	アジア経済研究所図書館、財団法人成田山仏教図書館
県類縁施設(3)	千葉県文書館、千葉県総合教育センター、千葉県立博物館
その他(4)	国立国会図書館、国立情報学研究所、科学技術振興機構、日本書籍出版協会

※平成28年度中に勝浦市立図書館追加予定。



平成 28 年 4 月 20 日

千葉県立西部図書館の概要

職員数 30 人 (うち嘱託 8 人)



- 1 開館 昭和 6 2 (1987) 年 7 月 1 日 (平成 2 6 年 1 月 1 8 日入館者 600 万人達成)
- 2 施設 収蔵能力 5 0 万冊 (平成 4 年増築)、建築構造：地下 1 階地上 3 階、延床面積：3, 261. 70 m²
- 3 特色
 - ① 県民の読書・調査研究への支援、課題解決支援サービス・障害者サービスへの積極的な取り組み
 - ② 県内公共図書館及び学校図書館等読書施設への読書・調査支援、図書館関係者の人材育成
 - ③ 自然科学、技術・工学関係の専門資料を重点収集・保存 (2 6 万 9 千冊所蔵※雑誌等除く)

県立西部図書館の主な機能

県民の読書・調査研究支援	図書館ネットワーク強化	図書館を支える人材育成	さまざまな資料収集・保存
<ol style="list-style-type: none"> 1 暮らし・仕事・地域課題解決等に関する調べもの支援 <ul style="list-style-type: none"> ・入館者数 1 9 万人 (6 5 0 人/日) ・個人貸出 6 万冊 ・参考調査 9 千件 (市町村輸出含む) 2 課題解決支援のための講演会等の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・県関係機関と連携した講座の開催 ・因りごと解決支援講座、健康医療情報講座、生涯現役実現セミナー、等 3 各種情報の作成・発信 <ul style="list-style-type: none"> ・調べもの案内(生活、医療情報等) ・レファレンス(参考調査)データベース ・千葉県新聞(千葉県日報)記事索引、県内公共図書館等新聞・雑誌総合目録 4 障害者サービスの実現 <ul style="list-style-type: none"> ・図書館員・ボランティア研修会開催、録音図書制作、郵送貸出 ・郵送貸出 8 千 6 百タイトル <p>※各項目数値は平成 2 7 年度実績(概算含む)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 図書館ネットワーク構築 (主要委託対象地域：11 市) <ul style="list-style-type: none"> ・横断検索システム【所蔵情報】 ・参考調査 3 8 1 件【調査相談】 ・資料搬送【週 1 回】【物流】 県立図書館資料貸出 1 万 8 千冊 (県立学校、県民プラザ等含む) 2 県立学校等調べ学習支援 <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校連携 3 9 校へ定期巡回 (2 7 年度から未巡回高校宅配便開始) ・県立図書館資料貸出 3, 5 6 8 冊 ・参考調査 (資料調査等) 6 2 7 件 ・学校図書館訪問 (運営相談) 1 2 校 3 大学図書館との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・千葉大学附属図書館(松戸分館、安鼻分館含む)との相互貸借実施 4 博物館等類似機関との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・「サイエンス・カフェ」(年 2 回)開催 (県立中央博物館、現代産業科学館職員講師による参加者との対話形式講演) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 市町村立図書館等職員研修 <ul style="list-style-type: none"> ・特色に合わせたレベルアップ研修 ・障害者サービス研修会 (2 回) ・特別支援学校教職員へも参加呼びかけ ・講義 (公共図書館での発達障害者への対応) ・講義 (知的障害者への読書支援) 2 ボランティア育成・活用 <ul style="list-style-type: none"> ・技能レベルアップと当館での実践 ・図書館音訳者向け養成講座の開催 ・資料デジタル化編集講座 (4 回) ・図書館音訳者養成講座 (2 回) ・障害者用読書支援機器活用講座 ・図書館音訳者(登録)による障害者用資料の製作・編集 ・録音図書製作 1 タイトル ・テキストデータ編集 9 タイトル 	<ol style="list-style-type: none"> 1 専門資料の収集・保存・提供 <ul style="list-style-type: none"> (1) 自然科学、技術・工学関係専門資料中心に収集[蔵書の約 3 割] ・年間受入数 3, 9 6 4 冊(点) うち自然科学、技術・工学 4 3 % (2) 外国語図書 1 7 千冊 ペンギンブックス (英国の叢書) 等 (3) 新聞・雑誌類 <ul style="list-style-type: none"> ・新聞 3 6 紙(購入 21、寄贈 15) ・雑誌 5 0 5 誌(購入 268、寄贈 237) (4) 障害者サービス関連資料 <ul style="list-style-type: none"> ・録音図書 11, 6 0 1 タイトル、点字雑誌 7 誌 2 有料データベース 8 種 <ul style="list-style-type: none"> ○朝日新聞 ○法律情報、 ○日本経済新聞社 (企業情報等) ○医学中央雑誌 (文獻情報) ○学術文獻論文情報 ○官報情報 総合ビジネス情報 視覚障害者用情報 (録音図書等) ※○印は一般開放 (専用席 3 席)

特別支援学校への訪問読書支援事業 (内容：おはなし会、読書・図書館運営相談、2 7 年度：7 校 延べ 1 4 回訪問)

千葉県立西部図書館蔵書の特徴

- 1 調べ物に役立つ資料がそろっています。
生涯学習をサポートします。
また、学生の方の研究にも役立ちます。
- 2 自然科学・医学、技術・工学分野の資料がたくさんあります。
一般図書の3割がこの分野です（約6万冊）
- 3 ペンギンブックス（英国の叢書）など洋書も多くそろえています。
- 4 雑誌は、専門的な雑誌を中心に永く保存しています。
外国誌も含めて500タイトル以上あります。
- 5 明治以降の全国紙、専門紙、全国の電話帳、各種データベース
全国の地形図（2万5千分の1、5万分の1）等もご利用いただけます。



市立図書館との違いは・・・

児童書、ベストセラー本や文庫本、実用書がありません。

他の県立図書館（2館）は・・・

中央図書館は、千葉県関係資料・児童資料が豊富です。
東部図書館は、歴史・文学の分野に重点を置いています。

（中央・東部図書館から手軽にお取り寄せできます。）

それぞれの図書館の特色をご理解の上、使い分けてください。

ワンポイント紹介

（蔵書数は平成28年3月末現在、他は平成27年4月から28年3月までの概算。貸出・調査相談は市町村経由含む）

蔵書数は27万冊、来館者は19万人、貸出は7万8千冊、調査相談は9千件

千葉県立西部図書館 〒270-2252 千葉県松戸市千駄堀 657-7

TEL 047(385)4133 URL <http://www.library.pref.chiba.lg.jp/index.html>

開館時間：午前9時から午後7時（土・日・祝日は午後5時まで）

休館日：月曜・第3金曜・年末年始・特別整理期間（変更あり、詳しくは「図書館カレンダー」をご覧ください。）

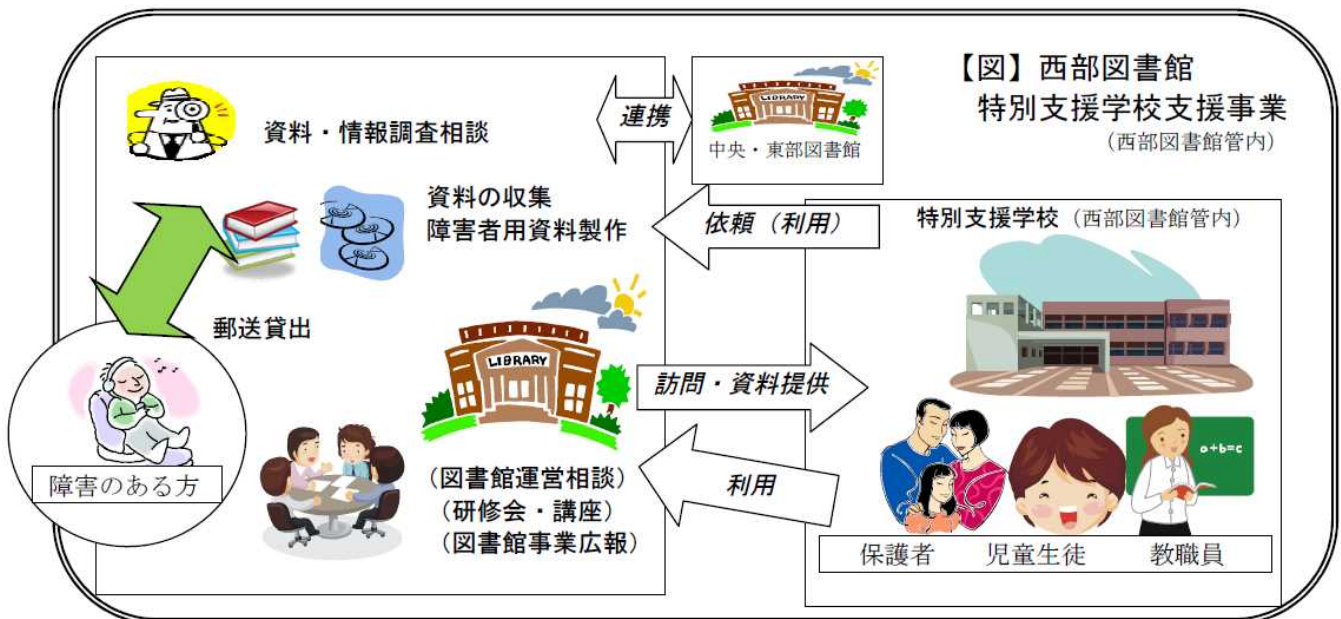
県立西部図書館 障害者サービス事業について

西部図書館は、昭和 62 年の開館以来、様々な障害のある方へ、来館はもとより、直接来館できない方への読書・調査相談などの障害者支援サービスを進めています。

また、平成 18 年 10 月千葉県が制定した「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」に基づいて様々な事業を進める中で、平成 26 年度からは、学校支援の一環として、西部図書館管内 11 市設置の特別支援学校への訪問読書支援を開始しました。

<障害のある方及び特別支援学校等への主な支援事業>

- 1 障害者用資料収集、視覚障害者用デジタル録音資料製作（製作ボランティア育成含む）
- 2 資料・情報の調査相談、国立国会図書館等への所蔵資料情報提供
- 3 資料郵送貸出
- 4 対面朗読室、視覚障害者用デジタル機器、拡大読書機器などの関係機器設置・紹介
- 5 活字資料のテキストデータ提供サービス
- 6 公立図書館員・県立学校職員・ボランティア向けの関連研修会・講座の開催
- 7 学校図書館運営相談・読書相談（職員が学校に訪問することも可能です。要相談）
- 8 高等学校及び特別支援学校への資料搬送（西部図書館管内設置校）
- 9 特別支援学校への訪問読書支援（児童生徒を対象としたおはなし会等）



<ワンポイント紹介>

所蔵している録音図書 約 1 万 2 千タイトル (本を音声に変え CD-ROM やカセットテープに録音したもの)

障害のある方への郵送貸出は無料です。詳しくは、西部図書館へお問い合わせください。

西部図書館では「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」（平成 18 年 10 月千葉県制定）に基づき、図書館資料や様々なサービスを通じて、日々の暮らしや社会参加を妨げているハード・ソフトのバリアを解消することにより誰もが暮らしやすい社会づくりを進めます。

活字資料のテキストデータ提供サービス－活字による読書が困難な方へー

西部図書館では、平成27年度から、活字による読書が困難な方への図書館サービスの一環として、希望する活字資料をテキストデータに変換するサービスを開始します。

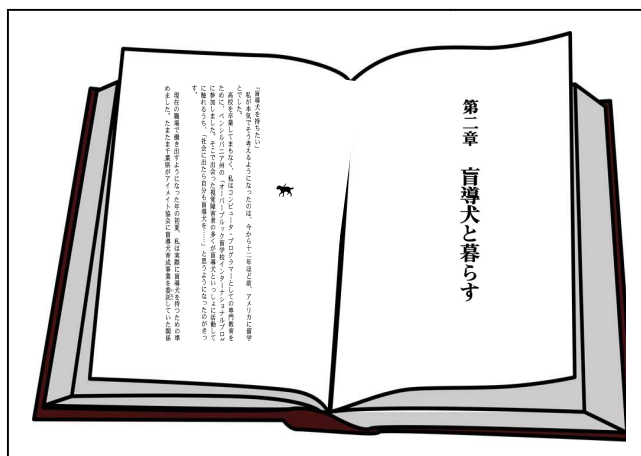
テキストデータは、パソコンやスマートフォンにより、拡大表示や音声で聞くことができます。

音声変換される録音資料は、市販では少なく、ボランティアによる音声製作でも、専門技術や録音環境など完成まで相当の時間と人手が必要となり、活字が読めない方々が利用できる資料は限られています。テキストデータでの製作は、市販ソフトやスキャナーを活用、従来の録音製作に比べて簡単に速く作成ができ、スマートフォンなどからいつでも利用できるようになります。

活字による読書が難しい方々に便利です

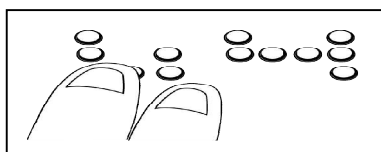
- ・ 視覚障害で、活字等が見えない・見えにくい方
- ・ 肢体不自由で、本が持てない・ページがめくれない方
- ・ 読み書きのみ学習が困難な方

(利用には、障害のある方で県立図書館の障害者サービス利用者登録が必要です。)



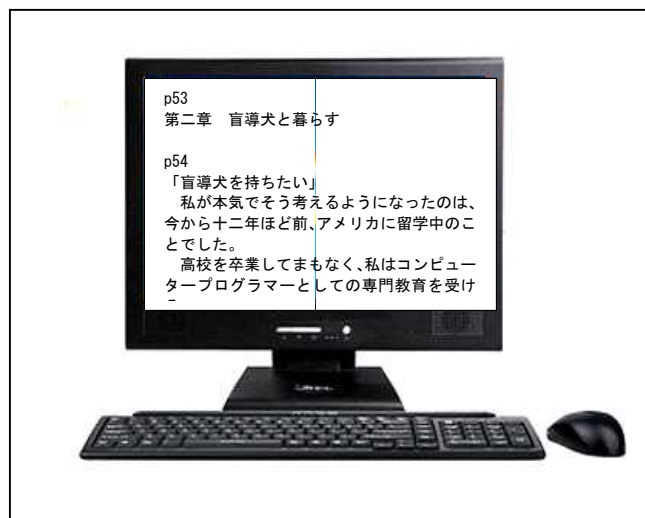
できあがったテキストデータは
自分に合った方法で読むことができます。

- ・ パソコンやスマートフォンで
(画面読み上げソフト、画面拡大ソフト)
- ・ 点字ディスプレイでも



- ① 本をスキャナーで読み取る。
- ② 読み取ったデータは、ボランティアがテキストデータに変換します。
- ③ 図表の文章化を含めて校正します。

リクエストから完成まで約3か月
(利用状況等により対応できない場合もあります。)



特別支援学校への訪問読書支援

西部図書館では、開館以来積極的に取り組んできた障害者サービス充実の一環として、西部図書館管内（船橋市、市川市、浦安市、鎌ヶ谷市、白井市、松戸市、柏市、野田市、流山市、我孫子市、印西市）の特別支援学校に対し、職員の訪問による児童生徒への読み聞かせや図書館運営相談等を行う支援事業を平成25年度から開始しました。

本年度は7校を訪問し、読み聞かせを通じて、たくさんの絵本にふれ、子どもたちはお話の世界を楽しむことができました。

本年度の実践を踏まえ、来年度も本事業の継続・拡充を図ってまいります。

さあ 絵本の世界へ！

まずはかんたんな手遊びや歌で心と体をリラックス

まずは手遊び
「はじまるよ」
一緒にやってみよう！

♪2～と2～で
カニさんだ～♪

こぶたたちは
どうなっちゃうの～
(ドキドキ)

【本年度訪問校】
我孫子特別支援学校
つくし特別支援学校
船橋夏見特別支援学校
船橋特別支援学校
市川特別支援学校
松戸特別支援学校
柏特別支援学校

【読み聞かせに使用した主な絵本】

- ・ねずみくんのチョコキ
- ・月ようびはなにたべる？
- ・すてきな3人ぐみ
- ・サンドイッチ サンドイッチ
- ・はらぺこ あおむし
- ・からすのパンやさん
- ・もこ もこ もこ
- ・ぐるんぱのようちえん
- ・おじさんのかさ 他

※読み聞かせる絵本は、多数のリストの中から先生方からの要望に応じて選定するなど、実施にあたっては綿密な打合せを行っています。

ぐりとぐらがごあいさつ
「ありがとう。またね」

◆特別支援学校訪問読書支援に関するお問い合わせ：県立西部図書館 図書館連携課 047-385-4133

県立図書館は学校図書館への支援を通じて子どもの読書活動を推進しています。